

第1回 黒島地区連続まちづくりセミナー・開催報告

日時：平成19年10月30日（火） 午後7時00分～8時30分

場所：黒島公民館（輪島市門前町黒島町高池45）

主催：黒島地区まちづくり協議会

当日の参加者：57名

内容

講演：「伝建地区制度のあらまし」 文化庁文化財部・下間久美子調査官

講演：「黒島のまちづくりの方向性」 滋賀県立大教授・土屋敦夫先生

事業紹介：「住宅再建の考え方と復興基金による支援制度」 輪島市

質疑応答

講演の要点

<下間調査官>

- ・文化庁の下間調査官には、「伝建地区制度のあらまし」と題し、講演いただいた。
- ・伝建地区（伝統的建造物群保存地区）制度は、地域のまちづくりと密接に関連しているので、黒島地区をどのようにして存続させていきたいかを、住民が話し合い、考えることが重要であるとのことでした。
- ・また、地域の防災についても考え、総合的なまちづくりを進める必要があるとのことでした。

<土屋先生>

- ・滋賀県立大学の土屋先生には、「黒島地区のまちづくりの方向性」と題し、講演いただきました。
- ・中庭をコの字型に囲む間取り（ミツボガコイ）は全国的にみて、とても珍しい建て方であり、もしかしたら黒島だけにしか無い建て方かもしれないそうです。
- ・今後の町並み調査で、「黒島らしい」住宅の建て方や間取りの特徴をはっきりさせたいとのことでした。

当日の様子



当日の参加者



講師の土屋先生



講師の下間調査官